

今回は名古屋市医師会 在宅医療・介護連携委員会  
古山委員長からお伝えします



皆さまこんにちは。日頃はお世話になっております。中村区黄金通で1960年に開業し、今年で64年目となる古山医院の院長 古山です。在宅医療と介護の連携を推進する事業については、平成26年度のモデル事業から携わり、現在は名古屋市医師会が運営する「在宅医療・介護連携委員会」の委員長を拝命しています。

名古屋市医師会の本委員会は、市内16区医師会で選出された委員総勢16名で構成され、2か月に1回開催しています。名古屋市はち丸在宅支援センターが行う、会議、研修会、普及啓発などの事業について、市内の多職種の皆さんがより円滑に連携し、チームで在宅療養者を支援できるように、医師間のアイデアの共有、新たな提案についての意見交換を行っています。

名古屋市では、今後ますます在宅療養を選択する市民の皆さまが増えることが予想されています。そのおひとりおひとりが「家でずっと生活したいな」と思った時に、我々医師と多職種の皆さんが1つのチームとなって、その人らしい人生を最期までサポートできるよう、これからもそれぞれの強みを生かしつつ、課題となっていることは共に議論してサポートしていきたいと思っています。在宅医療に関する事で何かご相談があれば、是非かかりつけ医、また名古屋市はち丸在宅支援センターにお気軽にご相談ください。

さて本コーナーは次号から「はち丸ネットワークで繋がろう(仮)！」となります。多職種連携のための情報共有ツールである「はち丸ネットワーク」を活用されている皆さまの実践例をご紹介しますので、引き続きご愛読をお願い申し上げます。

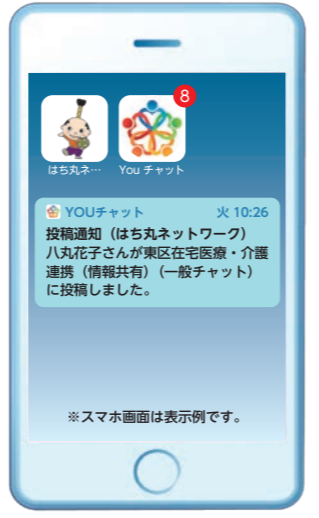
はち丸ネットワーク・モバイルアプリをご存じですか？



アプリ版のご利用には、はち丸ネットワークへの登録が必要です。  
「見てみたい！さわってみたい！使ってみよう！」と思われた方は、ぜひ名古屋市はち丸在宅支援センターへご連絡下さい。

アプリ版のメリット

- VPN接続が不要です
- プッシュ通知、バッジ機能が追加されました
- 生体認証でログインOK



名古屋市はち丸在宅支援センター

住所：〒461-0005 名古屋市東区東桜1-4-3 大信ビル2階  
受付時間：月曜日～金曜日 9時～17時 ※祝日・年末年始は除く  
電話：052-971-0874  
FAX：052-971-0875  
ホームページ：https://zaitakukaigo.nagoya



在宅医療と介護の連携推進

はち丸っと



多職種向け広報誌  
Vol. 12  
2024年 早春号  
【編集・発行】  
名古屋市  
はち丸在宅支援センター

名古屋市はち丸在宅支援センターは、名古屋市医師会が名古屋市委託事業として実施している「在宅医療・介護連携推進事業」及び「在宅医療体制の整備事業」に係る在宅療養支援窓口として設置しています。名古屋市はち丸在宅支援センターでは、在宅療養に関する相談対応を始め、多職種連携の推進、在宅医療の体制整備を行っております。

令和5年度 在宅医療研修会、ACP研修会について

在宅医療研修会 医師対象、多職種参加OK、3/10(日)メ切り

名古屋市はち丸在宅支援センターでは、かかりつけ医の在宅医療に対する理解を深めるとともに、取り組みを進めるため、在宅医療研修会を行っています。これまで、かかりつけ医による在宅医療の導入について、また新型コロナウイルス感染の拡大する中での訪問診療の取り組み、在宅医療に関わる診療報酬について等の講演を開催して参りました。

今年度も、昨年に引き続きWEB配信(ライブ)で開催します。第1部では、外来診療と在宅医療を両立されている天白区の任医師にお話しいただきます。また第2部では、北区の佐野医師との対談形式で、在宅医療に関する質疑応答を行います。

医師向けの内容ですが、在宅医療に興味がある多職種の方も、是非ご参加ください。詳しくは、右下の二次元コードからホームページをご確認の上、お申込みください。

令和5年度 在宅医療研修会  
3月16日(土) 14:00~15:00 (WEB開催)  
テーマ「かかりつけ医としての在宅医療」  
第1部(講義) 医療法人玲生会 にん内科 任 隆光 先生  
第2部(対談形式による質疑応答)  
聞き手：かわなかクリニック 佐野 由衣 先生



HPはこちらから

ACP研修会 対象者のみ、2/25(日)メ切り

ACP(アドバンス・ケア・プランニング)研修会の開催は、令和元年度に始まり、今年度で5回目となりました。コロナ禍を経て、今年度は、3年ぶりに対面で開催予定です。今年度の研修は「スキルアップ編」とし、これまでに「ACP研修会(概論編・基礎編)」を修了された、基本的な知識を習得した多職種の方を対象とする研修会のため、対象者の皆さまには個別でご案内を郵送しています。

次年度以降も引き続きACP研修会を開催し、多職種による意思決定の支援プロセスの理解と連携について進めていきますので、どうぞご参加ください。

令和5年度 ACP研修会(申し込み期間終了)  
3月9日(土) 14:00~16:30 (対面開催)  
「皆でやってみよう! ACP」  
医療法人 丸井医院 木本 昌子 先生



# 「名古屋市はち丸在宅支援センター」のご紹介



令和5年10月1日より、市内16区はち丸在宅支援センターが1拠点となり、「**名古屋市はち丸在宅支援センター**」がスタートしました。

これまで以上に皆様との顔の見える関係を大切に、在宅医療・介護連携推進事業の拠点として、在宅医療と介護の架け橋となれるよう尽力してまいります。

どうぞよろしくお願いいたします。

新たなセンターでは、3つのグループで事業を進めています。今号では各グループを紹介します。



## 事業企画グループ

事業企画グループは、在宅医療・介護連携推進事業の円滑な運営を目指し、事業の企画・運営を行っています。名古屋市における多職種の連携推進会議、また市内全域の多職種を対象とした研修会（ACP・在宅医療など）を通じて、在宅療養者をサポートする体制をより良いものにするよう努めています。

16区で展開している、在宅医療・介護連携推進会議を始めとした各種事業を通じて把握した連携に関する課題が解決へと向かうよう、取り組みを進めていきますのでどうぞよろしくお願いいたします。



センターの様子

## 地域連携推進グループ

地域連携推進グループは、各区において医療・介護の多職種による在宅医療・介護連携推進会議を開催し、医療・介護連携の現状の把握と課題の抽出、そして解決策の検討を行っています。各区に専属の担当者を配置し、会議で話し合われた課題が解決に繋がるように、地域の関係機関・多職種の皆さまと日々協議しながら業務を進めています。

また、各区医師会と協力しながら、市民の皆さまが安心して在宅療養ができるよう事業を進めていきます。今後も各区に足を運び、多職種間の顔の見える関係を大切に地域の連携を推進していきますので、よろしくお願いいたします。

## 相談支援・普及啓発グループ

相談支援・普及啓発グループは、在宅療養に関する相談支援、市民の方に向けた在宅療養の普及啓発を担当しています。また、医療・介護関係者の方の情報共有ツール「はち丸ネットワーク」の普及促進を行っています。市内の医療機関への訪問などを通じて、医療資源情報の把握・更新を行い、多職種の皆さまへの情報提供を行っています。

集約により相談窓口は1か所となりましたが、市内全域より皆さまからのご相談を受け付けておりますので、お気軽にお問い合わせください。



そうなんです。  
母は1人暮らしで...

お母様の在宅療養についてのご相談ですね

相談室



ご自宅での療養について

在宅療養の普及啓発